

(お知らせ)

令和3年1月27日
防 衛 省

防衛装備庁と米国防安全保障協力庁との意見交換について

標記について、下記のとおりテレビ会議により開催されましたのでお知らせいたします。

1. 日 時：令和3年1月25日（月）21：00～23：00
1月26日（火）21：00～23：00

2. 参加者

日本側：武田防衛装備庁長官、土本整備計画局長 ほか

米国側：グラント米国防安全保障協力庁（DSCA）長官 ほか

3. 結果概要

防衛装備庁と米国防安全保障協力庁との間で、第5回安全保障協力協議会合（SCCM）を開催し、FMS調達をめぐる諸課題について協議を行い、両長官は、両国間でFMS調達の合理化等に向けた各種取組を推進していくことについて確認しました。

（別添資料）

日米安全保障協力協議会合（SCCM）における協議の要旨

（注）

安全保障協力協議会合（SCCM：Security Cooperation Consultative Meeting）は、防衛装備庁と米国防安全保障協力庁（DSCA：Defense Security Cooperation Agency）との間で有償援助（FMS：Foreign Military Sales）調達における諸課題の改善について、意見交換等を行う会合であり、平成28年11月に第1回会合、同29年12月に第2回会合、同31年1月に第3回会合、令和2年1月に第4回会合を開催。

日米安全保障協力協議会合（SCCM）における協議の要旨

令和3年1月25日及び26日、武田防衛装備庁長官は、グラント米国防安全保障協力庁長官との間で日米安全保障協力協議会合（SCCM）をテレビ会議により行い、FMS調達をめぐる諸課題について協議した。両長官は、令和元年度における未納入額・未精算額が大幅に縮減したことについて、日米両国が連携し、問題の解決に取り組んできた成果であるとの認識で一致し、引き続き、両国間でFMS調達の合理化等に向けた以下の各種取組を推進していくことについて確認した。

1. FMS調達物品・役務の未納入・未精算に対する取組

防衛装備庁は、昨年のSCCMの合意を踏まえ実施した以下の取組について説明し、米国防安全保障協力庁はこれらを高く評価した。

- ・ 全ての未納入・未精算ケースの履行状況を適時に把握するための対応強化及び人員の増強
- ・ 全ての未納入についてその要因別に仕分ける作業の開始

また、防衛装備庁と米国防安全保障協力庁は、長期未精算など優先度の高い課題の解決に取り組み、令和元年度の未納入額及び未精算額ともに大幅な縮減の成果を得られたことを確認した。

引き続き、防衛装備庁及び米国防安全保障協力庁は、全ての未納入・未精算ケースについて、品目毎に未納入の原因及びケース毎の未精算の原因を解明した上で、その原因を処理・除去し、未納入・未精算を解消する取組を継続するとともに、主要な装備品などについては特に履行管理を日米間で強化し、新たな未納入ケースの発生を予防する取組を含め未納入・未精算ケースを解消するため日米間での履行管理要領の確立に向けて最善の努力を行う。

2. 出荷証書と計算書の不一致の解消に向けた取組

令和元年度末のFMS調達に係る未納入額のうち、出荷証書と計算書の不一致を理由とするものは、前年度末の約30億円から大幅に減少し、約1億円となった。防衛装備庁及び米国防安全保障協力庁は、かかる成果が防衛装備庁による照合作業の加速、米国防安全保障協力庁による米企業への指導や米国防省内における日本側からの問い合わせへの応答体制の整備などの取組の積み重ねによって実現したことを確認した。米国防安全保障協力庁は、引き続き各軍省等に対し、日本向け出荷品の出荷証書と計算書の記載を一致させ、両者の照合ができない問題を解決するよう指導的立場を発揮する。

3. 価格の透明性の確保に向けた取組

FMS調達物品の価格について、防衛省が説明責任を果たすとの観点に加え、十分な内容精査や価格上昇の防止・予見性向上といった点からも価格の透明性の重要性が増している。

今般、米国防安全保障協力庁には、引き続き各軍省等に対し、FMS調達物品について、必要な価格情報を十分に提供するよう指導・監督することを確認した。

加えて、FMS調達物品の価格の透明性に起因する諸課題についても、米国防安全保障協力庁による課題解決に向けた支援を受けることについて確認した。

また、防衛装備庁及び米国防安全保障協力庁は、引き続きFMS調達物品の価格の透明性を向上させるため、必要な方策を考えるにあたり最善の努力を行っていくこととした。

4. 国内企業参画の促進

防衛装備庁は、輸入装備品等の維持整備等への国内企業参画について、参画の重要性及び参画促進に向けた今後の取組について説明を行った。